

あいかわ

おいしさに“まごころ”を込めて

きりたんぽセット発送（記事2ページ）





さあできました。ごま料理で健康にー



秋田民謡の魅力を一の「のど」で紹介してくれた木村さん

民謡日本一の歌声を披露

まとび学園で木村悦子さん

十二月三日、民謡日本一の木村悦子さん（李岱）が、まとび学園を訪れ、その歌声を披露してくれました。

木村さんは十月十九日から十二月三日、民謡日本一の開かれた財団法人・日本民謡協会主催する民謡民舞全国大会の成年の部で「秋田長持唄」を歌って優勝しています。

県大会・東北大会で優勝して

出場するこの大会に三度目の挑戦。全国から選ばれた六十六人の代表の中の日本一に輝きました。この日は「学園の思い出の一つにしてほしい」とまとび学園を訪れたもので秋田民謡の魅力をたっぷりと紹介していただきました。

『ごま』で笑顔の交流

共同栽培の収穫祭

十二月十二日、八幡岱集会所で「ごま」の収穫祭が開かれました。ごまの栽培は、健康食品としての活用や、お年寄りの生きがいづくりなどを

めざして、各地区の老人クラブに呼びかけているものです。

平成七年は鎌沢・上杉・八幡岱で集団栽培に取り組んでいます。

八幡岱地区では、八品目のごま料理を囲んで、なごやかな反省会になりました。「何よりも、和気あいあいと活動できたのが成果」と会長の村岡太佐久さんがあいさつ。金田町長は「合川町の安全でおいしい作物として「ごま」にも着目されています」とこれらの活動を激励しました。

年末まで大忙がしでした

JA 比内地鶏・きりたんぽの発送

JA合川町では十二月中旬に約四千個のきりたんぽセットを発送。年末まで出荷作業に追われていました。

早期の集出荷施設では、各農家で手作業で焼かれたきりたんぽが届けられ、比内地鶏、野菜、きのこ（マイタケ）などが整然と並べられて詰め込み作業がスタート。衛生的な

作業着姿のお母さんたちが、手ぎわ良く作業を進めていました。「合川の比内地鶏ときりたんぽの価値は高く、期待に応えるようにがんばっています」と一つひとつのセットを確認して、消費者への思いも詰め込んでいる様子でした。

今月の紙面

- P 2 きりたんぽ出荷大忙し
- P 3 親身になってお世話します。
新しい民生委員の皆さん
- P 4～P 6 12月町議会 町長の行政報告
- P 7 教育長の学事報告
可決された議案から
一町長の資産公開条例を設定

- P 8 新春座談会
北秋田地方部長 渋谷 公晟様
北秋田農林事務所長 小玉 要三様
町 長 金田陽太郎
- P 12～P 13 町成人式・出初式
- P 14 ご参加ください
公民館の生涯教育講座
- P 15 国際交流の集いに参加して
- P 16 健康ってなんでしょう？
- P 17 老人保健はこんな制度です

- P 18 「物忘れ」と「ぼけ」
- P 19 こんにちはまとび学園
- P 20 クウィスンス森吉へは割引切符で
- P 21 中国友好協会に入りませんか
- P 22 おたより・クイズ
- P 23 慶弔だより
- P 24 広報カレンダー

民生児童委員の皆さんです よろしくお願ひします

町の民生児童委員の皆さん

(平成7年12月1日～平成10年11月30日)

	担当地域	氏名	電話番号
1	道城	松橋茂	78-3089
2	上杉	佐藤キノ子	78-2537
3	桃栄上杉	関ミツ	78-3172
4	下杉	桜井ノブ子	78-2314
5	合川1丁目	米倉幸美	78-2324
6	合川2・5丁目	金シキ子	78-3681
7	合川3・7丁目	成田倉治	78-3606
8	合川4・6丁目	佐藤英治	78-3265
9	川井	吉田敬市郎 (町民生委員協議会総務)	78-4602
10	川井	吉田協子	78-2653
11	松ヶ丘	鈴木正幸	78-2862
12	桃栄弥栄	中嶋弘治	78-2091
13	金幡岱林岱	高橋ミツ	78-4593
14	木戸石	長岐周治	78-3238
15	木戸石	畠山久子	78-2691
16	美栄	澤藤家次男	78-4507
17	増沢	小笠原テイ子	78-3666
18	新田目	安部重一	78-2069
19	福田明田	新田テイ	78-3235
20	李岱	成田陽子	78-3001
21	李岱	木村信郎	78-4475
22	羽根山羽立	松岡正雄	78-3437
23	東根田	佐藤芳夫	78-4891
24	西根田	金田耕二郎	78-3273
25	芹沢	土濃塚悦治郎	78-3572
26	三里大内沢	松橋キミ	78-3448
27	三木田摩当	相馬春治 (町民生委員協議会副総務)	78-2747
28	鎌沢	鈴木ツヤ	78-3838
29	杉山田雪田	伊藤ミツ子	788-4697

悩みごとや困りごと

親身になってお世話します

民生児童委員は社会奉仕の精神で、困っている人たちを手助けし、地域の福祉活動と町や施設の活動を結ぶパイプ役として尽力されています。日常生活の悩みや困り事などをお気軽にお寄せください。関係機関への連絡紹介など親身になってお世話します。当

町の二十九人の民生児童委員が十二月一日付で厚生大臣と秋田県知事から委嘱されました。委嘱状は十二月六日、役場会議室で金田町長から各委員に伝達されています。新しい民生児童委員は左記の方々です。どうぞよろしくお願ひします。(敬称略)

長い間

ご苦労様でした

この度、任期満了を迎え次の方々が民生児童委員を退任されました。ごくろう様でした。ありがとうございました。◇退任者(担当地区)伊藤欣一さん(杉山田・雪田)松岡八郎さん(羽根山、羽立)畠山謙治さん(木戸石)藤島カネ子さん(木戸石)豊村市郎さん(美栄)



みんなの笑顔づくりにお手伝いします

福祉サービスの充実進む 空港ビル建設は八年秋から



12月町議会
町長の行政報告

町議会十二月定例会は十二月十五日から二十一日まで開かれました。定例会の冒頭で金田陽太郎町長が、平成七年度中の事業や将来への展望などについて行政報告を行いました。

また、木村仁兵衛教育長が中学生の暴力行為について学事報告を行いました。

行政報告、学事報告のあらましは次のとおりです。

十二月一、二日の二度にわたり合川中学校校内で三年生の生徒六人が二年生四人、一年生一人の下級生五人を殴打するという暴力事故が発生したことに、教育委員会から報告を受けました。理由の如何（いかん）を問わず、決してあってはならない行為であり、まことに遺憾なことです。

生徒たちは将来ある身であり、加害者は被害者に対し深く謝罪し、自己のあやまちを強く反省していると伺っています。今後、校内暴力はもとより、全国的な問題となっている「いじめ」にも十分に配慮し二度と再びこのような不祥事を起こさないよう、教職員・PTA・地域が一致協力して事故防止に万全を期すよう、町教育委員会を通じ強く指示しています。

未来創造にむかつて

たゆまぬ努力を――

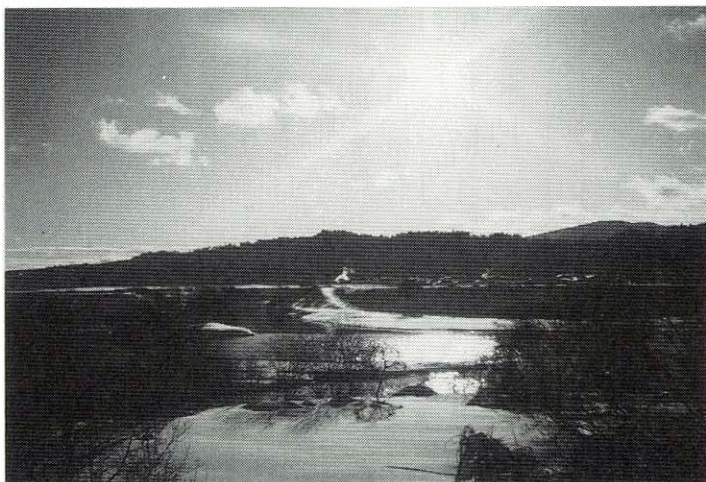
本町の歴史を刻んだ町制施行四十周年記念式典は

去る十月二十八日、一般町民や来賓多数の出席のもとに盛大に挙行されました。町村合併以来、これまでの町政進展にご尽力いただいた先輩各位、町民の皆様のご熱意とご努力にあらためて深い敬意と感謝を表します。求めて止まない理想郷の実現には、前途なお遠く険しいことを肝（きも）に銘じ、四十年の節目を礎に未来創造に向かってたゆまぬ努力を続けて参ります。

行政改革の「課題」を

まとめます

地方分権の推進が時代の大きな流れとなっている今日、簡素で効率的な行財政運営を行うため、行政改革推進本部と行政改革懇談会を設置し、これまで数回にわたり協議を重ねています。十二月には、課題を整理し推進事項をまとめるため、最終懇談会が開かれています。今後、懇談会の意見、提言を尊重



冬の日ざしが川面にきらめく
阿仁川と小阿仁川の合流点

し、推進本部が改革大綱の原案を策定することになります。当初の平成七年中の成案予定が若干伸びることになりましたが、大綱の素案の段階で議会と協議することになっています。

国勢調査人口

八千五百四十六人です

平成七年十月一日現在で実施された国勢調査の人口・世帯数の集計結果が公表されました。本町の人口は男四千三十九人、女四千五百七人、総人口八千五百四十六人で、平成二年の前回国勢調査と比べ四百二十二人の減、増減率マイナス四・七％になりました。世帯数は二千二百七十七世帯で二十世帯の増になりました。人口動向の主な要因は人口減少については少子化傾向と若者の県外流出で、世帯数の増



在宅介護支援センターはいつでも相談に応じています。介護器具の展示コーナーもできました
(☎78-5156)

加については核家族化の進行ととらえていますが、依然として進む過疎化からの脱却に全力を傾ける所存です。

空港ビルは

「木のぬくもり」を大切に

去る十一月十六日、大館能代空港にターミナルビルを建設し運営するための「大館能代空港ターミナルビル株式会社」が設立されました。出資者は、県及び関係市町村自治体・航空会社・県内金融機関、及び一般経済界で構成され、第三セクターとしての運営が決まりました。出資額の五〇％を自治体の負担とし、そのうち市町村が四〇％で、本町出資額の四百万円を、今定例会の補正予算に計上しています。

基本計画によるとターミナルビルは三階建、床面積三千五百四十平方メートル。構造は木のぬくもりを大切にする考え方を基調にして天井・梁（はり）・壁など内装を中心に集材材を含めて秋田杉を積極的に活用し、建設工事費は十五億円と見込まれています。これから、基本設計に着手し、平成八年秋の工事着工、十年春の完成が予定されています。

デイサービスセンターが

一月スタート

特別養護老人ホーム「永楽苑」へは十一月一日から入所が始まり、十一月二十九日に入所予定者全員の入所が完了しています。当町からの入所者は施設替えを含めて十七人で、入所者の総数は四十八人に

なっています。

併設するケアハウスの入居者は十二月十日現在八人で、近日中に一人の入居が予定されています。各施設とも環境・設備・処遇について、入居者の評価は高く、満室に向け関係者一同、さらに努力を重ねています。

二十四時間体制で在宅介護を手助けする在宅介護支援センターは、十二月一日から業務を開始しました。ソーシャルワーカーと看護婦の二名が配置され、総合的な介護相談や指導にあたっています。さらにデイサービスセンターは、平成八年一月の開設に向け、利用者登録等の諸準備が進められています。

十一月三十日で任期満了となった民生児童委員については、全国一斉に改選が行われ、本町でも十二月六日、二十九人の委員に委嘱辞令の伝達交付を行いました。委員各位の地域活動により、一層の福祉の向上に期待が寄せられています。

平成七年の農畜産物

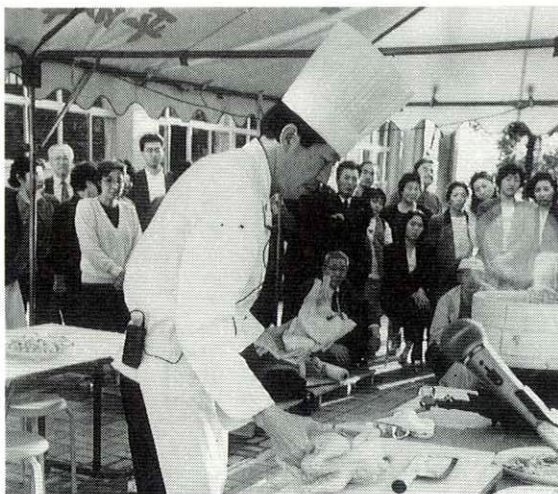
声価高まる当町産比内地鶏

稲作の十月十五日現在の作況指数は県北部で九十二になりました。収穫作業は日照不足の影響で予定より五日遅れになりましたが、作業の終了はほぼ平年並になりました。十月三十一日現在の集荷状況は、申込み限度数量八万五千二十三俵に対し、七万五千六十八俵で、出荷率は八八・三％になっています。

夏秋キュウリは出荷は昨年より四日遅れで始まり、十月二十三日で終了しています。天候不順で収量減となり、加えて、価格が低迷し、販売量は三百一ト（前年比六三・五％）、販売額は五千六百万円

(前年比七八・〇%)になりました。

比内地鶏については飼育羽数が昨年と同じ三万二千羽で、十一月末までに一万七千五百羽がJ A合川町を通じて出荷されています。きりたんぼセットの順調な伸びにより四月から十月までの販売実績は九千三百万円で、前年同期の五千七百万円を大きく上回っています。



当町産品のおいしさを広めようと開かれた調理実演会(10月)

新食糧法―生産調整が

大きな課題に

農業農村対策として先導的利用集積事業で五集落が申請作業に取り組んでいます。この事業は農地の流動化を進めるために利用改善団体を単位として認定農業者に対し、一年間に一定率以上の農地を利用

集積した場合に、その集積方法により促進費、又は、奨励金が交付されるものです。引き続き利用集落を積極的に啓発して参ります。

新生産調整事業(転作)は、新食糧法において、米穀需給の均衡を図るための手段として位置づけられています。行政と生産者団体などが一体となった取り組みを行い、農家及び地域間の調整、「とも補償事業」などを通じて進めなければならない課題と受けとめています。生産調整目標面積は、秋田県に対し二万六千四百四十ヘクタールが配分され、市町村への配分は平成七年度内に予定されていますが、決定次第、町の新生産調整対策協議会を開き対応を図りたい考えです。

着々と進む

道路整備・上水道整備

町道大野台線の全体整備計画は延長三千六百五メートルで、平成七年度末までに下杉地内の県道入口から北欧の杜公園入口までの区間二千七百五十五メートルが完成する予定です。北欧の杜公園以北は、空港関連事業としては延長八百五十メートルの改良となりますが、本年度末までに用地を買収し、平成八年度、九年度で改良舗装工事を行い、平成九年十二月までに全線の整備を終了する予定です。

町道東根田・新田目線は平成八年度の補助事業として採択を受けて着工する予定です。延長二千八十三メートル(計画)で今年度中に各種調査を終えてルートを決するため、今定例会の補正予算に調査設計委託料九百四十四万円を計上しています。

町道福田・中学校線は安全確保のため改良が必要

で、近年の交通量の増加や周辺公共施設の利用などを考えた整備計画を検討しています。平成七年度において対象用地四千三百六十七平方メートルを合川町土地開発基金をその財源にあてて取得するために、交渉を進めることにしています。

上水道事業の本年度の配水管布設工事は、第一工区合川橋と鎌沢地内延長千三百三十メートル、第二工区雪田・杉山田地内延長千七百十三メートルが完成。さらに補助工事追加分として第三工区雪田・杉山田地内延長四百五十五メートルの布設工事を発注しています。これにより南地区の配水管布設工事は本年度の計画全線が完了し、上水道の全体事業の四八%の完成になる見込みです。

小阿仁川の対策を

国・県に強く要望

小阿仁川の流量不足や萩形ダムの水質汚濁で河川環境の悪化が進み、その対応が急がれています。当町と小阿仁村でつくっている小阿仁川水系対策委員会では、県に対して萩形ダムの選択取水設備の新設と放流設備の設置を要望してきました。これらの事業の平成八年度の採択と九年度の着工をめざして、十一月二十九日、小阿仁村とともに建設省等関係機関に対し陳情を行い、地元の実情を強く訴えて参りました。

平成七年八月一日の人事院勧告にかんがみ、合川町一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案を今定例会に提案しています。一般会計、診療所会計、簡易水道会計のそれぞれの補正予算に職員給与改定の所要額を計上しています。

教育長の学事報告

事故を反省し

きめ細かい対策を

進めています

合川中学校は、「知性をみがき心ゆたかたたくましく生きる生徒の育成」を教育目標に掲げ、ここ数年、学習面、部活動で大きな成果を挙げ、充実した学校経営が展開されて参りました。しかし残念ながら、十二月一日と二日の二日間にあたり、三年生男子生徒六人が下級生五人を集団で殴る、けるという事故が発生しました。

生徒たちの挙動に不審を持った先生が事故を知り、他の先生方と実態の把握に務め、鼻血やコブを出している生徒はただちに医師の診断を受けさせました。三人の生徒が受診し、診療所の先生からは特に異状は認められないという所見が出されています。

中学校では加害生徒等への指導、被害生徒宅への謝罪などの対応を図り、四日、七日には学年集会、全校集会を開き、再発を防止し、望ましい学校生活を築くための指導に努めています。また保護者の不安解消と学校の正常化にむけてPTA役員会、総会を開いています。

森吉警察署でも被害にあった生徒、加害側の生徒から事情聴取していますが、継続的な陰湿ないじめではないということを学校側に伝えてきています。学校からの事故報告により、教育長からは学校の正常化に向けて全職員総力を挙げて指導にあたることなどを指示しています。教育委員会では、きめ細

かな日常の生徒指導の必要性、暴力は許されないものであることの認識をもたせる指導、部活動の再点検と心の教育（ふるさと教育を含む）の強力な推進が重要課題であるとの協議を行いました。なお、中学校長の出席を求め、事情を聞くとともに厳重に注意し、二度とこのような事故の起こることのないよう指導しています。

これまでの調査から暴力行為は今回が初めてのことで、暴力の理由は二年生の活発な行動と日ごろの態度が上級生の気をそねたものと考えられています。学校では、新校舎で子弟一体となって成果を高めようと励ましあってきたところですが、きめ細かな指導が欠けていたことを深く反省しなければならぬと認識しています。当面、加害生徒・被害生徒への配慮、再発防止、学校活動が低調にならない努力などを全職員の共通課題として取り組んでいます。町民の皆様にも多大な衝撃を与えましたことを心からおわび申し上げます。

十二月町議会

可決された議案から

▽政治倫理の確立のための町長の資産等の公開に関する条例

町長は任期開始の日から百日以内に所有する資産等の報告書を作成し、さらに毎年、新たに所有することになった資産について翌年四月三十日までに報告書を作成し、閲覧に供することになりました。条例制定時の町長（現町長）は、条例施行の日（平成七年十二月三十一日）から百日以内の公開が義務付

けられています。

▽町の一般職の職員の給与に関する条例の改正
平成七年の人事院の勧告に準じて町職員の給与等を改正しました。

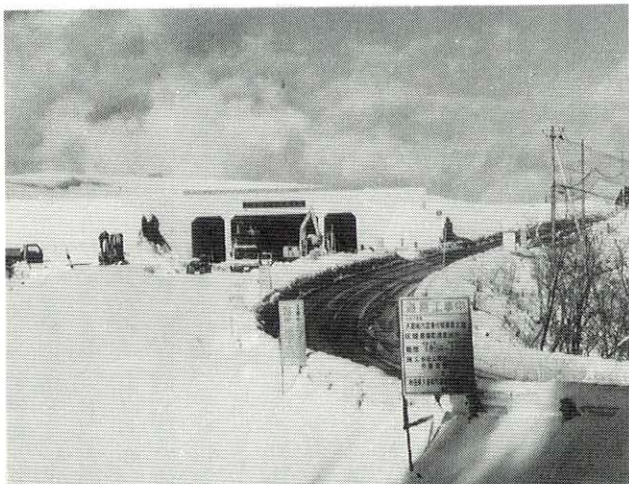
▽鷹巣阿仁広域市町村圏組合の規約変更について
広域で行ってきた「と畜場」の業務を廃止することとを承認しました。同施設は鹿角市に総合施設が整備されるものです。

▽工事請負契約の変更

六件の農業集落排水事業について契約の変更を承認しました。

▽平成七年度補正予算

一般会計では五千五百四十八万千円を追加し、予算総額は五十五億七千八百八十九万五千円になりました。



2千メートル滑走路の下に空港へのアクセス
地下道の工事が進む

北東北の ステキな町から おめでとう

1996

座談会参加者

秋田県北秋田地方部長

渋谷 公 晟 様

秋田県北秋田農林事務所長

小 玉 要 三 様

合川町長

金 田 陽太郎

(文中・敬称を略させていただきました)

エトのめぐりの スタートに

金田 あけましておめでとう
ございます。干支(エト)の
めぐりのスタートにあたるネ
ズミどしの広報の新年号のた
めに、県の北秋田地方部長さ
んと農林事務所長さんに足を
運び願いました。一緒に町
づくりの初夢を語り合ってい
ただきたいとの企画ですので、
よろしく願います。初め
に、たいへん失礼なことをお
伺いするわけですが、地方部、
農林事務所の仕事を簡単にこ
紹介いただきたいと思います。
渋谷 あけましておめでとう
ございます。本年もよろしく



秋田県北秋田地方部長

渋谷 公 晟 様

お願いを致します。

私共の仕事をあまり御承知
なされてはいない方が多い様
ですが、主なる内容は、市町
村との連絡調整、企画、商工
観光、労政や出納業務などで
あります。

住民の皆様への直接窓口と
しては、海外旅行するときの
旅券の発給等もしています。
小玉 おめでとうございませ
す。本年もよろしく願います。

農林事務所では、農務課と
土地改良課が農業、林務課が
林業関係の仕事をしておりま
す。

まず、農業については、国
際化の進展を念頭に置きなが
ら、土地基盤の整備、農畜産

物の生産振興、さらには農家
経営の安定等について担当し
ております。

また、林業関係では、造林
や林道の整備、木材の高付加
価値化などにより林業の振興
を図っているほか、災害を防
ぐための治山事業を実施して
おります。

合川町に活気と 意欲を感じています

金田 町長の任についてちょ
うど一年になろうとしていま
す。夢中で全力を尽くして取
り組んできた一年間でしたが、
最近、客観的に自分の仕事を
見る心のゆとりを持てるよう
になってきました。そして、

町長としての判断力にさらに
強い責任を感じています。
ところで、お二人の出身地
はどちらでしょうか。

渋谷 私は仙北郡の仙南村の
出身ですが、北秋田地方は活
気がみなぎっているように見
えます。特に合川町は福祉関
係については、充実していま
すし、農業の面での基盤は皆
様のご努力によりおおよそ出来
ているようです。

県立北欧の杜公園があり、
すぐ近くに大館能代空港が平
成十年に開港されますので、
あらゆる面で利活用すること
によってますます発展が望め
る条件のもとにあると思いま
す。

小玉 私は、男鹿市脇本の生
まれです。子供の頃はよく寒
風山に歩いて上りましたが、
最近の人たちはほとんど車で
すね。今、秋田市内に居を構
えております。

合川町についての農業サイ
ドからの印象は土地条件に非
常に恵まれているということ、
又、ほ場や基幹施設がすばら
しく整備されているというこ
とです。

そして最も感心することは、



新春談



農家の方々が非常に意欲的に特色ある生産活動をされているということです。

空港がてきるとー

広がる未来図

金田 私は、この町生まれですが、全国の町づくりにふれて、今の合川町の姿をたいへん誇りに思っています。お話しがあった、農業の基盤整備については、いち早く取り組んで、新しい取り組みに恵まれた条件があります。先人の町づくりの歩みの上に、平成十年の大館能代空港の開港がさらに豊かな未来図を広げています。

これからこの地域が変わっ

ていく大きな部分のいくつかを紹介したいと思います。

渋谷 当町は全くの臨空港です。当町は全くの臨空港ではないと思います。

例えば、工場誘致については、工業団地が空港から車で十分以内にありますから、大いにアピールをして、優良企業の誘致を図るとか、フライト農業の促進、北欧の杜への誘客などあるかと思っています。

町としては、核となる施設に独自の付加価値を付けることによってさらに発展することが期待出来ます。

小玉 航空機が飛び交い、整備されたアクセス道路を車が走り回るわけですから、人や物の往来は現在の何倍にもな

るでしょう。農業関係につい

て言えば、農産物の流通の拠点としての発展が期待されますし、これらの人たちからの情報を生かしながら、色々なニーズ（要望）にすばやく対応出来る多種多様な農業が育つでしょう。同時に農家の二次産業や三次産業への進出がさらに進むと思っています。

金田 私は空港の開港を地域の発展と結びつけるためにグリーンツーリズム（「緑への旅」）の滞在保養地になりたいという夢を持っています。いっしょに農業をしたり、山や川で自然体験をしながらさらに、エコツーリズム（「環境への旅」）で心の豊かさを共有できる町づくりを考えてい

ます。

新食糧法のもとで

迎えた新年

金田 ところで、新食糧法のもとで迎えた新年ということ、農林事務所長さんに参加していただいたわけですが、皆さんは農業についてどのような展望をお持ちでしょうか。

小玉 農業の役割についての県民の理解や適正な評価が得られるよう努める必要があります。

そのうえで、従来の画一型の農業から脱却し、多様な農業を模索すべきだと思います。具体的には米作一辺倒の農業への訣別（けつべつ）であり、町長さんが言われたグリーンツーリズムの推進など農業・農村のオープン化だと思います。

経営が零細（れいさい）で脆弱（ぜいじやく）な農家がある反面、高い所得を上げ、充実した生活を送っている農家の方も多いわけですから、意欲の持ち方、工夫の仕方によつては、農業は非常にチャンスのある分野と期待してお



秋田県北秋田農林事務所長

小玉 要三 様



小玉所長

渋谷部長

金田町長

北東北のステキな町から

新春鼎談

ります。

渋谷 小玉所長のご意見に同感です。今までは農業という米をつくって米を売る、いわば「お米屋さん」でしたが、これからは「肉屋さん」にもなり「花屋さん」にもなるつもりで、どんな農業をつくっていくかを考えていただきたいと思います。そして例えば一農家にしても、「親は米、子供は野菜、家族会社で月給制」——組み合わせは各種あるかと思いますが、この様な農家が私の夢であります。

この様になって収入も多くなれば、後継者も増加するのではないのでしょうか。

おいしい物をつくり、おいしく売る

金田 この町の自然から産み出される農産物は、どこへ出しても胸を張れるおいしいものばかりで、首都圏などに運び込むと大へんな人気です。生産にあわせた流通を考えると可能性は高いと自信を持っています。大量消費の時代ですが、有機農法などのおいし

くて安心できるものが求められる時代でもあります。

稲作では「合川米」の高い評価を広めるために、一層がんばりますが、当町で生まれた品種の『合川一号』から『吟の精』という酒米ができていますので、この米で来春には「合川の酒でかんばい」と準備を進めています。その土地ならではのおいしいものとの出会いや、印象深かった街を紹介願えればと思うのですが。

渋谷 町長さんのおっしゃるとおりでございます。農産物は高品質でなければなりません。次に定量を定時に出荷する体制が必要です。ですからまず量的にも金額的にも産地化することです。一品目が産地の品物も商品として追って行けますので、複数の市町村の農家が一緒になって取り組み事が大切であろうかと思えます。街や事業については点的に印象のある場所はありませんが、総体的にはなかなかないものです。

小玉 食べ物についてですが、昨年北海道に行った時に口に

した夕張メロンの甘さは今でも舌に残っております。自然条件を生かした作目の選定が成功した例でしょうね。

県内では仁賀保高原のジャージー牛乳を原料にしたソフトクリームやチーズケーキです。

金田 この秋までには県立北欧の杜公園にパークセンターがオープンします。大館能代空港ができると北東北のリゾートの玄関口になります。エコロジー（環境）と食文化とバカンス（保養）を組み合わせ一層魅力あふれる公園になるようにお力添えをいただきたいと思っています。北欧の杜についての夢を一つずつお願いします。

渋谷 北欧の杜のような公園は他に見たことはありませんが、私の思うには、ここでの味わいは「ゆったり気分」の場所、他のことを楽しみたい方には隣に別の場所をと言った複合レジャーエリアが理想であります。これがなかなか難しいようです。又、売り出し方法には『食は合川町にあり』でも結構でしょう。いずれにしても、多数の方々に来ていただくためには人口の

多い所へピーアールすることでしょうね。

小玉 単に景色やモノを見せるだけでなく訪れる人自らが、何かに参加できるようにすれば繰り返し足を運んでくれるでしょう。

そういう意味で、今話された三つの組合せは大切な考え方だと思えます。

さらにもう一つ。北東北を代表する立派な音響設備をもった文化ホールのようなものを建設したらいかがでしょうか。豊かな自然に抱かれながら、最高レベルの音楽や演劇を楽しみながら県内外の老若男女が交流出来るようになれば、町全体もさらに魅力的なものになると思います。

金田 私は北欧の杜と連携して旧営農大学の施設の活用を提言しているのですが、これからぜひご相談したいと思っていますので、よろしくお願ひします。

生き生き暮らせる

福祉の町を――

金田 さて、一九九六年、今年は平成十年以降を見すえた

計画づくりの年にしようということで、大野台から町内全域に波及するプランづくりにも多くの町民に参加してもらいたいと思っています。住宅の設計コンペ（競技）を行って住み良い住宅環境を町内外に紹介していくことも考えています。合川といえは「福祉の町」ということで、生涯を生き生きと暮らせる町づくりを進めたいと願っているわけですが、合川町の福祉をさらに魅力あるものにするために感じておられることがありましたらお願いします。

濱谷 福祉の柱は大別しますと、一つは施設であり、もう一つは人であろうかと思えます。施設については私から申し上げますが、施設には家庭し上げますが、施設には家庭菜園があり花づくりをしたり、野菜の収穫が出来たり致しますと、活力がわいてくると思います。又、運動のエリアや散歩ルートなど、各々の運動能力や趣味に合わせて体を動かせるスペース作りも、今の場所周辺には土地もありますし、近くには北欧の杜もありますから、利活用すべきだと思います。人については小玉所長よりお願いします。

小玉 施設の整備はもちろん重要ですが、そのあとにはソフト面の充実が続かなければ心の通った福祉サービスを提供することは出来ないと思います。最近、福祉ボランティアの育成の重要性が指摘されているようですが、小中高校の年代から、これらについての理解と関心を高めることが大切と感じています。

私は妻と、将来このような活動をしたらどうかなどと話し合うこともあります。

夢ふくらませよう

新年のメッセージ

金田 最後に、この町の未来を担う子どもたちに新年のメッセージをお願いします。

濱谷 沢山の豊かな自然に加え、大館能代空港は平成十年に開港されますと情報や文化が直接入って来ますし、人の流れも変わってまいります。又、

北欧の杜も出来ます。美味しい食品も多い、多くの土地もある、他町にない将来性に富んだ魅力いっぱい町ですから「皆さんもこの町に住んで地域発展にご努力していただければ真に豊かな町になりますのでがんばっていただきたい」ということです。

小玉 自分の足元をしつかり見据えながら広い視野で多くのことを見聞して頂きたい。そうすれば、故郷のすばらしさをより実感できるでしょうし、自分達の力でさらにこの町を発展させようという意欲も沸いてくるものです。

失敗を恐れず、思ったことをトライし続けることです。

金田 今年はぜひ、若い人たちを中心に当町のモデルになるようなヨーロッパの農村で研修してきてもらいたいと計画しています。国際交流も含めて、人と人との交流を大切にしてほしいと願っています。今日はお忙しいところ、本当にありがとうございます。一九九六年が皆様にとって、そして町民の一人ひとりにとって良き一年でありますように心からお祈り申し上げます。



合川町長

金田 陽太郎

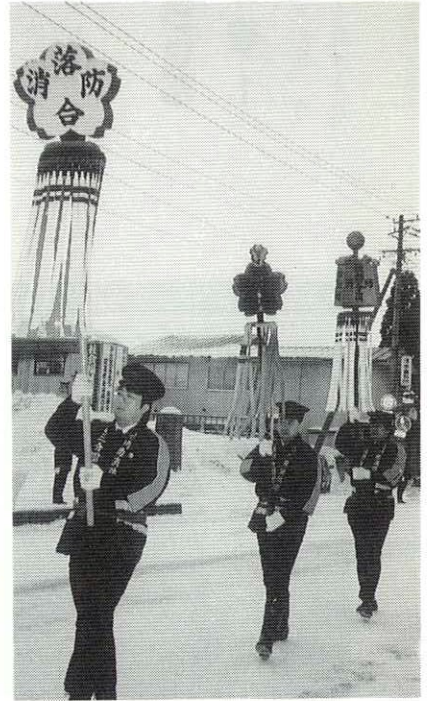
出初式



新入団員の皆さんの緊張の敬礼



充実した機動力も万全の点検
で出動



消防団の伝統を示す
「まとい」を先頭に――

新年に決意を新たに

成人式・出初式



寒風を突いて消防団の皆さん
が整然と行進

ご参加ください
明るい選挙の集い

秋田県選挙管理委員会などが主催する鷹巣阿仁部の明るい選挙についての合同研修会が当町で開かれます。研修会は一般の方々にも開放されますので、どうぞご参加ください。
日 時 一月二十七日(土)
午前十時三十分～

午後三時

場 所 農村環境改善センター
内 容

一、講演「やさしい選挙の話」
秋田県選挙管理委員会書記

水沢 聡さん

二、頭の体操

「クイズで学ぶ明るい選挙」

三、講演「ナミビアの選挙に
学ぶこと」

学ぶこと

秋田県県民生活課課長補佐

小松 正昭さん

午後の日程を町公民館ろば

た講座とあわせて行います。

なお、午前中からの研修に参加を希望される方には主催者で昼食を準備しますので、一月十九日まで合川町選挙管理委員会(☎78-2100)に申し込みください。

成人式

一月四日は町の成人式。この日は、風雪の吹きつける寒い一日になりましたが、百十一人の新成人の輝くような笑顔が農村環境改善センターに集いました。一月五日は消防出初式。消防団員の皆さんが、役場前を力強く行進しました。はつらつとした号令が響き、無火災の誓いを新たにしました。新年を彩る成人式と出初式を拾ってみました。



それぞれに二十歳の決意を胸に記念写真



「人間としての心」を持って
—と仲村律子さん（合川）が
記念作文を発表



「人を思いやる気持ち」を忘
れずに—と新成人代表 小野
正子さん（合川）



会場をサンシャインあいかわに移して若さいっぱいの「かんぱい—」

ご準備ください

町県民税・ 所得税の申告

役場財政課では二月に入ると、町県民税の申告相談に各地区を巡回し申告の受付を行います。あわせてその場で所得税（国税）の確定申告も受付します。日程や必要な資料については毎戸にチラシを配布しますので、お確かめください。

冬本番

除雪作業に ご協力ください

冬將軍と戦う忙しい季節になりました。雪道の安全を守るため一人ひとりの協力をお願いします。

- ▽路上駐車はやめましょう。
- ▽道路への雪すて、雪寄せはやめましょう。
- ▽流雪溝を使用した時は、ふたをしっかりとしましょう。



生き生きと楽しんでいます
上＝ダンベル体操講座
下＝フラワーアレンジメント講座

公民館なびり

白津

生涯学習ひろば

No. 138

合川町公民館

(合川町立農村
環境改善センター)

合川町李岱字下豊田25番地

☎(0186)78-2114

出会い、ふれあい、学び合い

生涯学習講座に参加しませんか

今年も皆様からの希望をいただきまして六講座を生涯学習講座として開講することになりました。十二月十九日に合同の開講式を行い、各講座

が開かれています。これから参加することもできますのでどうぞ申し込みください。講座のこれからの日程は次のとおりです。

▽ダンベル体操

(場所〓保健センター)
1月18日、29日、2月7日、
21日、3月6日、21日

▽着付け

(場所〓木戸石児童館)
1月17日、31日、2月14日、
28日、3月13日、27日

▽フラワーアレンジメント

(場所〓改善センター)
1月12日、26日、2月9日、
23日、3月8日、22日

▽書道

(場所〓改善センター)
1月22日、2月12日、26日、
3月11日、25日

▽茶道

(場所〓改善センター)
1月19日、2月2日、16日、
3月1日、15日

▽カラオケ

(場所〓老人憩いの家)
1月23日、2月6日、30日、
3月5日、19日
開催時間
すべての講座が午後7時～
9時までです。

このほかの講座も 希望が集まれば 開く予定です

今回、希望者が少なく開講する事ができなかった講座については、希望者が集まったら



さあ、公民館の講座へ行こう

ら開講するという事も考えていますので仲間をさそってみて下さい。

なお、「茶道」は、普段の煎茶の出し方いただき方、抹茶のいただき方等、身近な生活の作法を学習するものです。

また、今回は開講できませんでしたが、「イングリッシュブレイク」は、子供から大人まで遊びながら英語に親しみましようというもので、希望者は二人でした。囲碁、将棋は毎週土曜日にセントラル合川で開いています。気功は自主講座として開いています。

白津へーわたりなひこと

58

国際交流のつどい・クリスマスパーティー」が十二月十六日夜、改善センターで開かれました。当町に住むフィリピン出身の女性が「合川町サンパギータの会」として、日本語学習や文化学習を通して地域交流活動を行っています。（サンパギータはフィリピンの国花です。）

クリスマスパーティーには、家族で参加された会員十五家族と、農業担い手研修センターで研修中のボダさん（ネパール）、上小阿仁村国際交流員のミッシェルさん（アメリカ）、そして町内の人たちなど約六十人が参加しました。地域の人達との交流を広げようと、私たち生涯学習奨励員も招かれ、「出会い・ふれあい・語り合い」が会員家族との交流の中で和（なご）やかに行われました。

讃美歌の流れる中、かわいい天使に扮した子供が、キャンドルサービスを行い、会が始まりました。讃美歌は、この日特別参加してくれた米

国際交流のつどいに 参加して

生涯学習奨励員
吉田 幸子さん（川井）



キャンドルを灯し、シャンペンでかんぱいして
国際交流パーティー

澤真紀子さんと、ピアノの士濃塚まち子さんの二人によるもので、その他、シュールベルトの「アベ・マリア」等も歌われクリスマスミニコンサートとなりました。

会員の方が持参してくれたフィリピン料理は、南国の香に満ちていて、太陽のぬくもりを感じさせてくれるとてもおいしいごちそうでした。フィリピンのダンスを披露してくれた彼女たちの生き生きとした姿から、身体全体で楽しさ、喜びを表現する素晴らしさを感じることができました。そして、何よりも彼女たちを暖かな優しい笑顔で包んでくれている旦那（だんな）様の大きな存在感を、自分のことのように喜ぶことのできた楽しい一時でした。

これからも機会があれば一緒に絡めて、交流の輪を広げていきたいと思えます。

図書室 だより

新着図書紹介

■一般書

「スキップ」（北村 薫）
42歳にタイムスリップしてしまった17歳の女子高校生を主人公にした青春小説。「愛していると言ってくれ」（北川悦吏子）

手話ブームを巻き起こしたドラマの小説化。

「江分利満氏の優雅なサヨナラ」（山口 瞳）

週刊誌に31年間休むことなく連載されたエッセイ集。

「イチロー物語」（佐藤 健）

プロ野球界のヒーロー・イチローの素顔に迫ったルポ。

「マンガは時代を映す」（谷川彰英）

矢口高雄、里中満智子、永井豪の三人のマンガ家の作品を通して、マンガの魅力を探る。

（郷土関係）

「マタギを生業にした人たち」

（野添憲治）
「世界遺産・白神山地からの発信」（野添憲治・北川智彦）

「秋田631山全登頂記録」

（阿部暁雄）

「秋田の中世・浅利氏」

（驚谷 豊）

○寄贈お礼

「森林浴リフレッシュガイド」（秋田県林業コンサルタント

・東小学校、南小学校から120周年の記念誌を寄贈していただきました。ありがとうございました。

今月のエンゼル・キッズ

1月12日（金）

三木田集会施設

1月30日（火）

農村環境改善センター

絵本・絵ばなしの読み聞かせをしています。お子さん、お孫さんを連れてぜひいらして下さい。

体育館 今月の行事です

1月14日（日）新春社会人バスケットボール大会

1月21日（日）第22回合川町民スキー大会

町民スキー大会

新しい気分で

1月
です

新年お

めでとう

ございます。

新しい年を

迎えて気分を

一新、今年も健

康に過ごすために、

自分の「ヘルスデザ

イン」健康設計を考

えてみてはいかがでしょ

か。

「健康ってなんだろう」と考え

ました。

「健康ってなんだろう」って

考えてみました



単に病気がないというだけでは、健康とは言えません。心の健やかさ、大事な要素です。忙しさに追われがちな毎日ですが、ストレスに強い柔軟な精神力こそ、健康を勝ち取るカギです。まず健康づくりを考えることから始めましょう。



おサルさんからヒトへの進化を考えてみましょう。脳の大型化が進み、樹上生活から地上へ降りて二本の足で歩くようになりました。

両手が解放され道具を使用して労働をするようになりしました。つまり、手、足、腰、筋肉が活き活きしている丈夫な身体が、人間らしく行動できる基本なのです。

おっくうがらずに、身体を動かす目標を話し合っ



動けなくなつて、たとえ寝たきりになった人でも、友だちが見舞に来てくれることで、自分が行動したと同じ気持ちを作り出すことができます。動けない苦しみがやわらぐと健康づくりに向きあう力が生ま

健康

満快
まんかい
クラブ

34

れてくることでしょう。これからの高齢化社会では、「健康感」につながる「幸福感」は、他の人との様々な交流を通して良い関係を保つことが大切になります。健康を健交から考えてみましょう。



健康はかけがえない財産です。精神的に身体的に、そして社会的にも健康に暮らせるように「健考」「健行」「健幸」の三つの要素から自分の健康度をチェックしてみましょう。

不足な部分はこの一年に目標を持ってがんばってみましょう。大切な人生を豊かで快適に生きていくための健康づくり具体的な計画をたててスタートすることができたらきつとすばらしい一年になりますよ。

健康の
集い

さい。

日時 一月十三日(土)

午後一時三十分から

場所 サンシャインあいかわ

講師 前筑波大学教授 古藤高良氏

ろばた講座にあわせて高齢者の健康と生活を考える集いを開きます。新春にふさわしい講演会にどうぞご参加ください。



ちょっと知ってほしい

老人保健はこんな制度です

『老人保健法』は70歳以上（一定の障害がある人は65歳から）の人が、お医者さんにかかるときに利用する制度です。でも、老人保健の医療費が増えるということは、全ての保険税の負担になるのです。そんなわけで、このページは、ぜひ家族で読んで話し合ってください。

合川町の老人医療費の状況 (平成6年度)

入院	3億9千2百万円 (一人当り月平均診療費の県内の順位28位)
外来	3億8千4百万円 (同2位)
歯科	7百万円 (同69位)
薬剤	6千7百万円
施設療養費	4千5百万円
その他 柔道整復・看護料・補装具等	6百万円

9億円の負担割合

支払基金 (医療保険の各保険者) 国保・共済組合 健保組合・政管健保等	6億1千4百万円 (合川町の国保会計から 1億3千7百万円)
国	1億9千2百万円
県	4千8百万円
町	4千8百万円

(百万円未満四捨五入)

**個人負担は月千十円
残りはみんなの協力で
支払います**

老人保健でお医者さんにかかるときは「保険証(被保険者証)」「健康手帳」「医療受給者証」の三つを忘れずに窓口にて提出してください。治療を受けた後は、外来一カ月につき、千十円、入院は一日につき七百円(入院の場合は、他に食事分として一日に六百円)の一部負担金を支払うこととなります。

これはひとつの医療機関ごとに毎月最初の診察日に支払います。

**当町の老人医療費は
九億円でした**

この個人負担は、病院などに支払う医療費の一部です。残りの医療費は、すべての医療保険の加入者が協力しているのです。

老人保健を利用できるのは七十歳の誕生日の翌月から(一日生まれの人は、その月から)です。

**町の国保会計と
一般会計からも
負担しています**

に老人医療費が高い町になっています。

左の表に、平成6年度の当町の老人医療費の状況をまとめてみました。老人医療費の総額は九億八千九百万円でした。一人当りにすると、県内六十九市町村のうち十三番目

七百万円の負担になっています。

**ムダ使いたくないで
健康生活に
役立てたいですね**

老人保健は高齢者の皆さんに、安心して健康で長生きしてもらうための制度です。しかし、大切にしてほしいのは薬や医療に頼らない日常の健康管理です。「栄養」「運動」「休養」のバランスに気を配り、健康の基本をもう一度確かめ合いましょう。

**移動保健課を
開いています**

保健課では、各集落を巡回して、保健課の仕事や健康づくりなどの話し合いを行っています。老人保健についてのおたずねなど移動保健課または役場保健係(☎78-2113)にお気軽におたずねください。

ドクター今村 さわやか 診断

22



痴呆(ちほう)について

明けましておめでとうございます。
今年も、皆さんが元気で過ごせるよう健康について色々考えていきたいと思ひます。

さて、もうすっかりお屠蘇(とそ)気分は抜けていると思いますが、仕事始めの頃は年末年始の「休みぼけ」に困った人もいたのではないのでしょうか。「休みぼけ」程度ならいいのですが、これが本当の「ぼけ」となると一大事です。年が明けて、今年もまた一つ年をとるわけですし、心身ともに健やかに老いるためにはどうしたらよいかという問題の一部として、今回は「ぼけ」について考えてみたいと思います。これは何もお年寄りだけの問題ではなく、色々な年齢層において生活のヒントになりますのでみなさんで良く考えて頂きたいと思ひます。
まず最初に「ぼけ」とは何かというところで。一般的に言う「ぼけ」を医学的

「物忘れ」と「ぼけ」はこう違う

に言う「痴呆(ちほう)」とするならば、普通の「物忘れ」との大きな違いは、「その症状によって日常生活に支障を来す」ということだと思ひます。例えば、昼食に何を食べたか思ひ出せない、というような「物忘れ」は医学的には「健常人の物忘れ」ということになるのですが、昼食を食べたこと自体忘れてしまうというのは「痴呆」の物忘れということになります。つまり、昼食に何を食べたかを忘れたとしても、そんなに困ることはないのですが、昼食を食べたこと自体を忘れてしまうと、また何かを食べたくなくて、これは日常生活に支障が出てきます。

そのほかに「痴呆」には普通の「物忘れ」と異なる次のような症状があります。◎ぼけていることを自覚できない◎徐々に症状が進行する◎自分の居る場所や時間、周囲の人がわからない◎幻覚、妄想、徘徊等ともなうことがある、などです。

このようになると自分だけでなく、周囲の人たちに大きな負担がかかりますので、現在の社会問題の一つになっています。ですから、痴呆の予防と早期発見は難しい面もあるのですが、是非考えていかななくてはならない問題です。次号ではこれらのことについて考えを進めて行きたいと思ひます。

(合川診療所長・今村 明)

広報へ メッセージ

レーサー
高橋 国光さん



新成人の皆さんへ

「国さん、その年でよく現役で走り続けられるね」
最近、会う人ごとにこう言われます。振り返ってみれば、十八歳のときに走る喜びに魅せられて、レーサーの世界に飛び込んできたから、もう三十七年になります。流れに乗って、自分の世界が開けた幸運にいつも感謝していますが、この三十七年は、自分の肉体と精神との戦いでした。

「なぜ」と、常に自分に問いかける

レースを完走する場合に、第一に健康、第二に精神的な高揚が不可欠です。そしてそれが整い、自分ではうまくいくはずだと確信しているのに、まるで裏目に出るときがあります。そんなとき、私は「どうしてこうなるんだ」「どうしたらいいんだ」と、とことん自分に問いかけます。
どんな人間も、多かれ少なかれ悩みを抱えているのが当たり前です。いや、いろいろな悩みがあればあるほど幸せなことだと言いたいのです。悩みがあれば「どうしたらいいんだ」と考える。そこから生きるヒントが見つかり、自分なりの前進が生まれてくるのだと思ひます。

こんにちは まどび学園 20

縄ないやおはぎ作りで 交流会

12月3日、町の「ボランティアを楽しむ会」の皆さんが学園を訪れ、交流会が行われました。民謡、わら細工、おはぎ作りなどを、いっしょに楽しみました。

秋田民謡では“どんぱん節”を熱心に練習していました。縄ないでは、「早くなえるように」「長くなえるように」と競い合って、ずいぶんじょうずになった子もいます。ぼたもちの作り方を教えてもらって、さっそく試食会。笑顔いっぱいの交流になりました。



わら工品で、雪国の生活の様子も教えてもらいました

スキーの手入れも 自分でできます

12月8、9日は地域の子どもたちとの交流活動で「スキーのメンテナンス（手入れ）講習」を行いました。地域の12人の子どもたちが、学園に泊まり込んで活動しました。みんな、「自分のスキーは自分で管理する」という気持ちで真剣に取り組んでいました。どちらが学園生かわからないような溶け込んだ会話が、はずんでいました。



自分で手入れしたスキーのすべり心地を確かめながら雪山で歓声

じどうがんつうしん

52

こともといっしょに、よんでくたさい

すてきなリースで クリスマス

十二月の移動児童館では、前半はリース作り、後半はお楽しみ会を行いました。

クリスマス用リースの作り方は、ドーナツ型に切りぬいたダンボールにいろいろな形のマカロニを貼（は）りつ

け、かわいたらゴールドスプレーを吹きつけます。それにヒイラギの葉やリボンなどの飾り付けをして出来上がります。とてもマカロニとは思えないすてきなリースになり、みんなにとっても喜んでもらえました。

後半は、最後のしめくくりとしてお楽しみ会を行いました。お菓子、飲み物を前に、

今年も楽しい 児童館を つくります

新しい年を迎え、児童館では様々な行事を計画しています。みんなの元気な笑顔と会えるのを移動児童館で心待ちにしていますので、お友だちをさそい合って来て下さいね。今年もよろしくお願い致します。



マカロニで作る工作にみんな大喜びでがんばりました



所得税の

還付申告はお早めに

確定申告をする義務のない人でも、マイホームをローンなどで取得した人・高額な医療費を支払った人などは、確定申告をすると所得税が戻る場合があります。

還付申告は一月から受け付けています。三月に入ると税務署の窓口が大変込み合いますので、申告はできるだけ早めに済ませましょう。

還付金の受け取りには、口座振込が便利です。
詳しくは、大館税務署（☎0186-4210671）または役場財政課にお尋ねください。

クウインス森吉へは

内陸線パックで

秋田内陸線阿仁前田駅が、温泉駅・クウインス森吉とし

てオープンしました。クウインス森吉へは、内陸線を利用するとお得な割引乗車券があります。どうぞ合川駅からご利用ください。

県の物品納入業者

登録を受付中です

県が発注する物品の指名競争入札に参加を希望する人は一月三十一日までに申請が必要です。

申請先 北秋田地方部企画振興室（鷹巣町）問い合わせ先
秋田県出入納局（☎0188-6012739）

入寮者募集

秋田県育英会学生寮

秋田県育英会では、東京寮（世田谷区北沢）と北盟寮（札幌市）の入寮者を募集しています。県育英会（☎0188-6013552）におたずねください。



選挙のハテナ ②

町議選挙は

いつですか？

当町の町議会議員は、三月三十日で任期が満了になります。任期満了による選挙は、その任期が終る日の前三十日以内に行うことと定められており、町の選挙管理委員会が定められた範囲内で最も適当な日を決めることになります。

県内では三月三十日、三

十一日に二十六の町村の議会議員の任期が満了します。

そこで、各町村の選挙事務が円滑適切に行われ、啓発効果を高めるために昭和四十三年からは、これらのほとんどどの町村で同じ日にミニ統一選挙として行われてきました。

当町の選挙管理委員会では、改めて協議することになりますが、県選挙管理委員会では、今年のミニ統一選挙を告示日三月十九日、投票日三月二十四日に設定して準備を進めています。

こんな売り方に 気をつけましょう

「お年玉で何を買おうかな？」—おこづかいをつかう楽しみは子どもたちばかりではありません。しかし、主婦やお年寄りを巧みに誘い込む「悪徳商法」に気をつけましょう。

▽安売りなどで人を集めて

熱狂的な気分の中で高価なものを買わされそう。

▽講習会の名目で人を集め物を売りつけられている。

▽これを買わないと悪いことが起こると言われた。そんな時はまず、家族などと相談しましょう。

困った時は役場商工観光課（☎78-21115・北秋田福祉事務所 ☎62-11275）などに連絡ください。

看護婦再募集のお知らせ

募集人員 一人(臨時職員)
資格 准または正看護婦の資格を有する者で1月1日現在で満19歳以上45歳未満の者
提出書類 履歴書、准または正看護婦免許証の写、各一通
申込期限 平成8年1月31日(着信)
選考方法 面接(期日は申込み締切後本人宛通知する)
申込み及び問い合わせ先 合川町役場総務課または合川町国民健康保険診療所(☎78-3161)

〈結算正解〉3三金、同玉、3五飛、2三三、3二角成、1二二五、2二馬、同玉、3二角成まで9手詰め。
〈解説〉3三金の打ち捨てが好着です。1四玉と逃げれば1六飛、1五合、3二角成まで。正解3手目の3五飛(遠くに打っても同じ)に、3四合なら3二角成まで。

中国との交流に参加しませんか

当町では、昭和五十七年から秋田県立営農高等学校(現・農業担い手センター)で中国から継続して受け入れた農業研修生との幅広い交流が行われてきました。平成四年には合川町日中友好交流協会が発足し、中国への友好訪問を行うなどの交流が重ねられています。今年二月には町で中国(遼寧省)から二人の研修生を招くことになっています。
町友好交流協会では、こうした交流に多くの方々に参加してほしいと呼びかけています。中国に関心のある人、国際交流に興味のある人など、会事務局または会員にお気軽におたずねください。(合川町日中友好交流協会事務局☎78-2185) 新田喜広さん方

ハローワーク

求人情報1月

男子募集 土木施工管理補助、現場代理人、営業管理職、建

農業情報

テレホンサービスで 62-0029

農業改良普及センター

6~12日 家畜の市場動向
13~19日 今年の稲作のキーポイント
20~26日 郷土食(きゃの汁)の作り方
27~2月2日 果樹のせん定の仕方

加入しましょう

町の交通災害・不慮の災害共済

平成八年度の町の交通災害・不慮の災害共済について、婦人会を通じて毎世帯に案内します。ご加入ください。

事件・事故は110番

事件や事故にあった時、見た時には、ためらわずに☎110へ。緊急以外の電話は次の番号です。
警察総合相談室 ☎0188-819110
やまびこ電話(少年相談室) ☎0188-241121

暴行相談 ☎0188-620110
サラ金・悪質商法 110番 ☎0188-230110
森吉警察署(困り事相談、おとし物、運転免許など急がない用件) ☎72-3125
ためらわずに冷静に

源泉徴収票は大切に

国民年金や厚生年金から支給される、老齢基礎年金や老齢厚生年金などは、税金の申告の時には「雑所得」として取り扱われます。

国民年金係から

源泉徴収額、扶養親族等の内訳を記載した「公的年金等の源泉徴収票」を交付し

① 国民年金や厚生年金から支給される、老齢基礎年金や老齢厚生年金などは、税金の申告の時には「雑所得」として取り扱われます。
② 老齢年金を二つ以上受けている人。
③ 「扶養親族等申告書」を提出していなかったり、変更があった人。
④ 社会保険料控除を受けようとする人など。
町民税の申告相談の時には必ず、家族の源泉徴収票を持参しましょう。

アイラブ ゆうちゃん



A Happy New Year!

1996年 今年、良い事が
いっぱいありますように!!

川井63 吉田祐子さん



PN. 緋村剣心さん

ちよっぴと
おたよりです



第一回目、のふるさと便で頂
いた北の梅、家内がこちらの
出身なので、せっかく送って

心あたたまるふるさと便を
感謝して頂いております。
皆様の御健康と御発展を
祈ります。
(沖縄県・安富徳吉さん)

なつかしくて、また、だん
だんとふるさとが大きく変わっ
て、ほんとうにありがたくう
れしく思っております。いつ
になっても、どこに居っても
心から離れませんね。
(埼玉県・佐藤ツマ子さん)

善意のご寄付

11月届・敬称略

【香典返しにかえて】
次の方々から香典返しとし



頂いた梅のおつゆがもった
なく、大根をきざんで、おつ
ゆを使った料理を作り、うま
かったです。皆さんお元気で。
(神奈川県・柴田松彦さん)

新しい年のご多幸を心から
お祈り申し上げます。
いつも子どもたちが、お世
話になりありがとうございます。
(まどびの里へー神奈川県
県・一戸孝之さん)

て町社会福祉協議会へご寄付
をいただきました。
ご芳志に感謝いたします。
増沢 杉淵 清一
亡父 清一郎

西根田 金田 進
亡父 平蔵

李 岱 藤岡 重夫
亡父 勇助

羽根山 松岡 サツ
亡夫 運吉

新田目 斎藤 洋一
亡母 ハル

【一般寄付】

(町社会福祉協議会へ)
町児童館の皆さんから、産業
文化祭のさつまいも売り上げ
代金

【広報郵送料として】

川崎市高津区上作延146 溝ノ
ロコーポラス 506 成田 友二
船橋市松ヶ丘1-5-10 佐藤 吉治
藤枝市駿河台3-14-5 三浦 俊二(切手)

【物品寄贈】

各保育園へ
下杉・伊東勇さんと梅栄・後
藤市太郎さんからのクリスマス
マツリ用のモミの木とスギ
の木をいただきました。



ご応募ください

問1 JA合川町で十二
月中に発送したきりたん
ぽセットは約?個

問2 平成七年十月国勢
調査の当町の人口は?

問3 当町の平成六年度
の老人医療費総額は?円

応募先 役場総務課(住
所は最後のページ)

締切 1月23日(着信)
応募方法 答、住所、氏
名を記入。他に、おたよ
り、イラストなど自由に
どうぞ。(このページで紹
介するかもしれません。)

正解者の中から二人に記
念品を送ります。

前号の当選者 増沢・杉
淵テルさん 下杉・松岡
シゲ子さん

慶弔だより

(11月届)

【お誕生おめでとうございます】

子ども ご両親

佐藤 千尋ちゃん 博 範さん (川 井)
幸 子さん

佐々木 天士ちゃん 司 さん (李 岱)
公 美さん

【謹んでおくやみ申し上げます】

松岡 運吉さん 羽根山 サ ツ 夫
藤岡 勇助さん 羽 立 重 夫 父
小林 與三さん 道 城 ヤスエ 夫
三浦 隆さん 三木田 貞 子 夫
伊勢 久司さん 金 沢 本人
細田 三太さん 合川成田昭三郎妻の父
齋藤 ハルさん 新田目 洋 一 母
田中 連子さん 金沢 伊藤重春 妻の母
今泉 清さん 道 城 和 芳 父

【ご結婚いつまでもお幸せに】

(松橋 正顕さん 三 里
西根 睦子さん 阿 仁 町
福岡 安生さん 三 里
織田美和子さん 森 吉 町
杉 渕 道朗さん 木 戸 石
レエスアギラル さん フィリピン
・ジュディット
(桜田 久樹さん 根 田
木村 順子さん 上小阿仁村
(松橋 雅徳さん 三 里
藤嶋 皆子さん 合 川

あけましておめでとうございます。
広報あいかわを今年もよろしくお
願います。

まち

平成 7 年 11 月 末 日 現 在

人口

男 4,163人 (16人増) 女 4,588人 (36人増)

計 8,751人 (52人増)

世帯数 2,975世帯 (53世帯増)

季節のアップ



雪の県立北欧の杜公園

初夢—2,050億円の未来

自然の豊かなわが合川町だが、この町の価値をお金に換算するとどんな額になるのだろうか。全くの遊び心で考えてみた。

田、畑、山林、道路、宅地など11,280ヘクタールの町土や不動産価値は約1,900億円。水田や森林が持っている大気浄化や土砂流出防止などの公益的価値は小阿仁営林署長さんによると

約150億円とのことだった。

あわせて2050億円—都会の人から見れば、大きなビル2、3個分にしかならないだろうが、ずいぶん大金持ちになったような気分である。

このふるさとの資産をどう運用するかが、これから大きな課題だ。今年はじっくり考えよう。

(陽太郎)

町長室からトンビの目



表紙題字



きたほいくえん ゆりぐみ
さいとう あゆみさん

サンタさんから、てぶくろをもらいました。はやく1ねんせいになっておねえさんとべんきょうしたいです。でも、ときどきけんかして、おこられてしまいます。

広報あいかわ

No.450

平成8年1月10日

合川町役場総務課

☎ 018-42

秋田県北秋田郡合川町新田目字大野82-2

○ T E L (0186) 78-2100

○ F A X (0186) 78-3277

日	曜	行 事	厚生員訪問
1	月		休館日
2	火		〃
3	水		〃
4	木	成人式（農セAM9:00）、役場仕事初め	〃
5	金	出初め式（AM10:00～行進）	〃
6	土		上 杉、下 杉
7	日	合川町の教育を語る会（農セAM9:00）	休館日
8	月		道 城、桃 栄
9	火	移動保健室（梅栄AM10:00～）	李 岱、新田目
10	水	三種混合（保セPM2:30） 新春交流会（サンシャインあいかわPM4:00～）	合 川、川 井
11	木	移動保健室（金沢AM10:00～）	東根田、羽根山
12	金		西根田、芹 沢
13	土	高齢者の生活と健康を考える集い	三 里、摩 当
14	日	社会人バスケットボール大会（町体AM9:30）	休館日
15	月	成人の日	三木田、鎌 沢
16	火	移動保健室（東根田AM10:00～） 阿仁部交通安全祈願（農セ前AM10:00～）	杉山田、松ヶ丘
17	水	移動保健室（鎌沢AM10:00～） 小中学校3学期始業式 町選挙管理委員会（AM10:00）	八幡岱、木戸石
18	木	リハビリ学級新年会（ひまわりの家AM10:00～）	美 栄、増 沢
19	金	移動保健室（新田目PM1:30～）	上 杉、下 杉
20	土	首都圏合川会（アルカディア市ヶ谷PM2:00～）	道 城、桃 栄
21	日	町民スキー大会（大野台ハイランドAM9:00～）	休館日
22	月	健康大学（保セPM1:30～）	合 川、川 井
23	火	3才児健診（保セPM0:30～）	新田目、李 岱
24	水		東根田、羽根山
25	木	移動保健室（下杉PM1:30～）	西根田、芹 沢
26	金	育児相談（5、6カ月）（保セAM9:30～） 移動保健室（弥栄PM1:30～）	三 里、摩 当
27	土	鷹巣阿仁部明るい選挙研修会（農セAM10:30～）	三木田、鎌 沢
28	日		休館日
29	月	鷹巣阿仁部食生活改善推進大会（鷹巣公民館）	杉山田、松ヶ丘
30	火	健康づくり学級（ひまわりの家）	八幡岱、木戸石
31	水	三種混合（保セPM2:30～） 移動保健室（桃栄PM1:30～） （農セ＝農村環境改善センター 保セ＝保健センター 町体＝町民体育館 体育館行事は15ページ）	美 栄、増 沢